

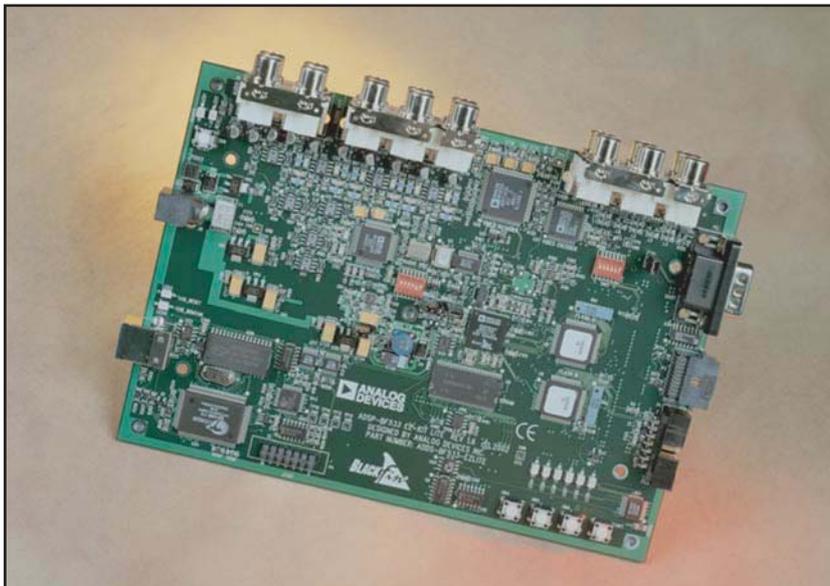
アナログ・デバイスズADSP-BF533 Blackfinプロセッサ向けEZ-KIT Lite

主な特長

- ADSP-BF533 Blackfinプロセッサ
- 64MB (32M×16ビット) SDRAM
- 2MB (512K×16ビット×2) フラッシュ・メモリ
- AD1836 96kHzオーディオ・コーデック (4つの入力/6つの出力RCAジャック付き)
- ADV7183ビデオ・デコーダ (3つの入力RCAジャック付き)
- ADV7171ビデオ・エンコーダ (3つの出力RCAジャック付き)
- ADM3202 RS-232ライン・ドライバ/レシーバ
- DB9オス・コネクタ
- USBベースのデバッグ・インターフェース
- JTAG ICE 14ピン・ヘッダ
- SPIコネクタ
- SPORT1コネクタ
- バックグラウンド・テレメトリ・チャンネル
- VisualDSP++の評価スイート
- 10個のLED (電源、ボード・リセット、USBリセット、USBモニタ用に1個ずつと6個の汎用LED)
- バウンス防止ロジックを備えた5個のプッシュボタン (リセット用に1個、プログラマブル・フラグ用に4個)
- 解析とインターフェース用にPPI、SPI、EBIU Timer0-2、UART、プログラマブル・フラグ、SPORT0、SPORT1の拡張インターフェースを提供する3つの90ピン・コネクタ
- CE認証済み

システム条件

- Pentium® 500MHz以上
- 最小256MBのRAM
- Windows® 2000またはWindows XP
- USBポート1つ
- 750MBのディスク空き容量



概要

ADSP-BF533 EZ-KIT Lite®を使用すれば、オーディオやビデオ処理など広範なアプリケーションに対するADSP-BF533 Blackfin®プロセッサの初期評価を経済的に行うことができます。EZ-KIT Liteは、ADSP-BF533デスクトップ評価用ボードと基本的なデバッグ・ソフトウェアで構成され、PCをホストとするUSBベースのツール・セットによりアーキテクチャの評価が簡単にできます。バックグラウンド・テレメトリ・チャンネル (BTC) 機能によって、リアルタイムのデバッグが可能で、BTCによって、ホストと組み込みプロセッサとの間のJTAG接続を通じてプロセッサとの間でデータの転送が可能になり、ターゲット・アプリケーションを停止し、希望する情報を取得してからターゲット・アプリケーションを再起動するという作業ともなうオーバーヘッドがなくなります。EZ-KIT Liteから、アナログ・デバイセズのADSP-BF533ハードウェア、ソフトウェア開発、プロトタイプ・アプリケーションについて詳しく学習できます。

ADSP-BF533 EZ-KIT LiteのVisualDSP++®統合開発/デバッグ環境の評価スイートには、C/C++コンパイラ、高度な描画ツール、統計的プロファイリング、VisualDSP++カーネル (VDK) があります。VisualDSP++のその他の機能としては、アセンブラ、リンカ、ライブラリ、スプリッタがあります。VisualDSP++は、製品化までの時間を大幅に短縮する柔軟性に富んだ強力なプログラミング・ツールです。EZ-KIT Liteに組み込まれているVisualDSP++ソフトウェアは、EZ-KIT Lite製品での使用のみを目的としているため、プログラムのメモリ・サイズが制限されています。

アナログ・デバイセズのEZ-Extender®製品 (別途販売) をADSP-BF533 EZ-KIT Liteの拡張インターフェースに接続すれば、機能を拡張できます。Blackfin EZ-Extenderドーター・ボードの活用によって、アナログ・デバイセズの多くの高速コンバータ (HSC) 評価用ボード、OV6630 OmniVisionカメラ評価用ボード、外部LCDディスプレイとの接続が可能になります。Blackfin USB-LAN EZ-Extenderドーター・ボードには、USB 2.0インターフェースと10/100 Ethernet MACが装備されています。



Blackfin A-V EZ-Extenderドーター・ボードには、高度なオーディオ・ビデオ回路のほか、3個のカメラ・センサ評価用ボード（Kodak、Micron、OmniVision用）とフラット・パネル・ディスプレイ（FPD）モジュール1個を接続できるコネクタも装備されています。Blackfin FPGA EZ-Extenderは、外部メモリを備えたXilinx FPGA、外部接続用のIDCコネクタ、小さいブレッドボード・エリアによって、評価用システムの機能を拡張します。BlackfinオーディオEZ-Extenderは、8チャンネルのアナログ・オーディオ入力および16チャンネルのアナログ・オーディオ出力対応のインターフェースのほか、Sony/Philips Digital Interface (S/PDIF) トランシーバによるデジタル・オーディオI/Oとのインターフェースによって、評価用システムの機能を拡張します。

CROSSCORE開発ツール

ADSP-BF533 EZ-KIT Liteは、アナログ・デバイセズのCROSSCORE®ツール製品ラインの一部です。この製品ラインは、システムの開発および最適化のための簡単で強力な方法をエンジニアに提供する、総合的な開発ツール・セットで構成されています。

CROSSCOREには以下のコンポーネントがあります。

- VisualDSP++開発/デバッグ環境
- EZ-KIT Lite評価用キット
- EZ-Extenderドーター・ボード
- エミュレータ

使いやすいVisualDSP++統合開発環境は、開発、デバッグ、導入の作業をスピードアップするとともに、製品の開発サイクルおよび製品化までの時間を短縮します。

EZ-KIT Lite評価用キットを使用すれば、アナログ・デバイセズの組み込みプロセッサとDSPファミリーの性能を簡単に調べることができます。

EZ-Extenderドーター・ボードを使用すれば、アナログ・デバイセズとサードパーティが提供するさまざまな周辺機能をEZ-KIT Lite評価用キットの拡張インターフェースに接続して利用できます。エミュレータはPCIとUSBのどちらのホスト・プラットフォームでも使用でき、迅速なオンチップ・デバッグができます。アナログ・デバイセズは、設計技術者が利用する最先端の開発ソリューションを拡大充実させることに全力を注いでいます。

組み込みプロセッサとDSP

アナログ・デバイセズは、組み込み型ソリューションとデジタル信号処理ソリューションのリーディング・メーカーです。高性能のBlackfinプロセッサから、TigerSHARC®プロセッサ、SHARC®プロセッサ、さらにはますます多様化するアプリケーションに適した統合ミックスド・シグナルDSPにいたるまで、豊富な製品を用意しています。アナログ・デバイセズの確かな設計によって、高速処理、大容量メモリ、低消費電力、簡単なシステム統合が可能になります。アナログ・デバイセズの提供する確かな技術サポート、総合的な開発ツール、サードパーティ開発者の独立したネットワーク Collaborative™などの完備したソリューションによって、ユーザは高い競争力が得られます。

アナログ・デバイセズのプロセッサとDSPの詳細については、www.analog.com/jp/DSPをご覧ください。

CROSSCOREツールのサポート

Email : dsptools@analog.com (英語)

Web : www.analog.com/jp/processors/tools

アナログ・デバイセズは、質の高い正確な技術サポートとソフトウェア・アップグレードを無料でタイムリーに提供することを心がけています。

アナログ・デバイセズ株式会社

本社 〒105-6891 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワービル
電話03(5402)8200

大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪MTビル2号
電話06(6350)6868

